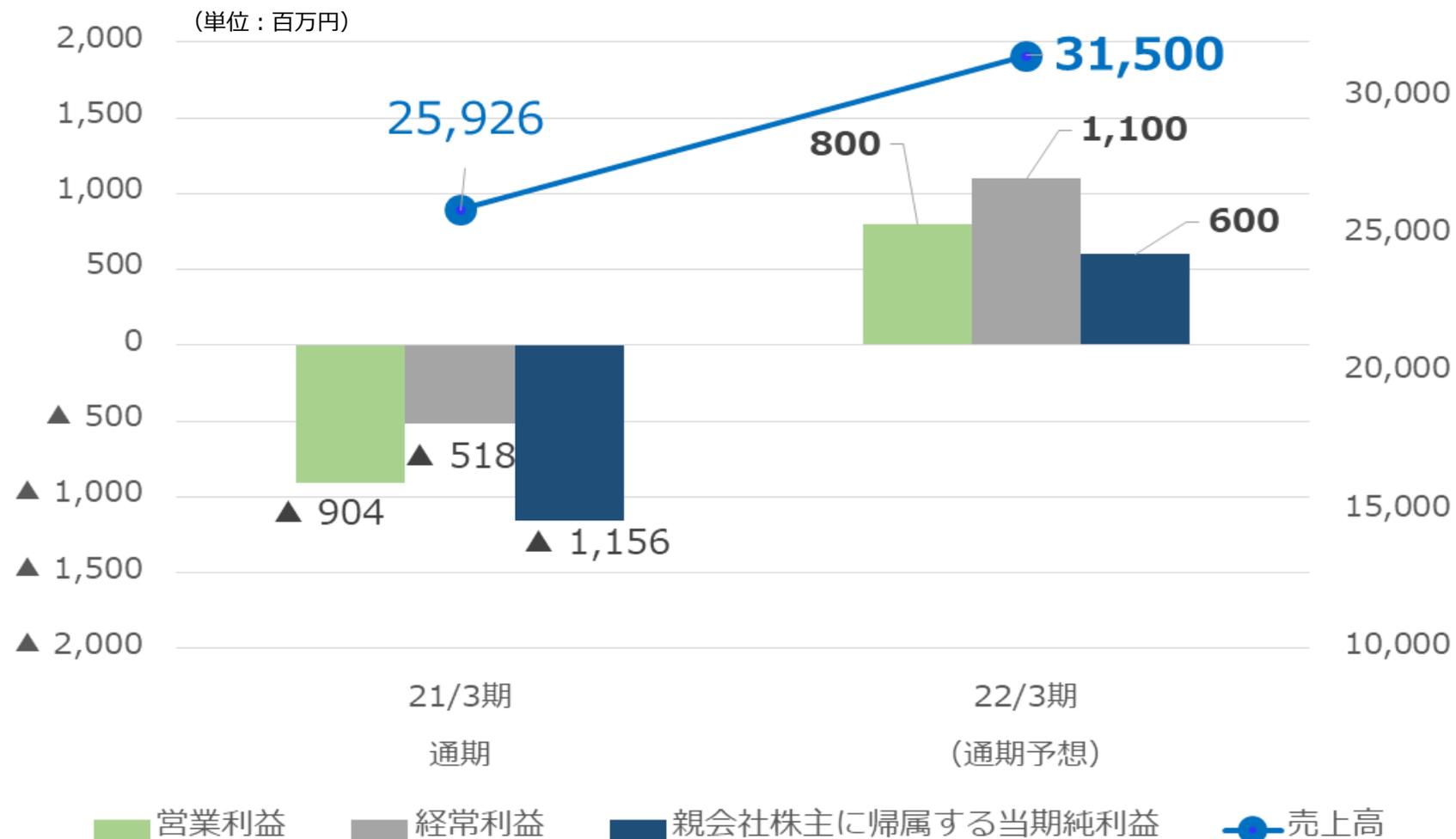
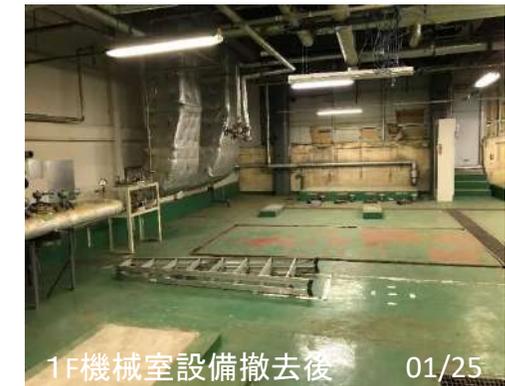


# 2021年3月期通期決算及び2022年3月期通期業績予想



- 21/3期は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり大幅な減収減益
- 22/3期通期業績予想は、売上では前期比21%増

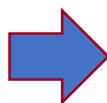
# 間々田工場 6号棟CR設備売却・設備撤去



# 間々田工場 6号棟排水処理施設解体



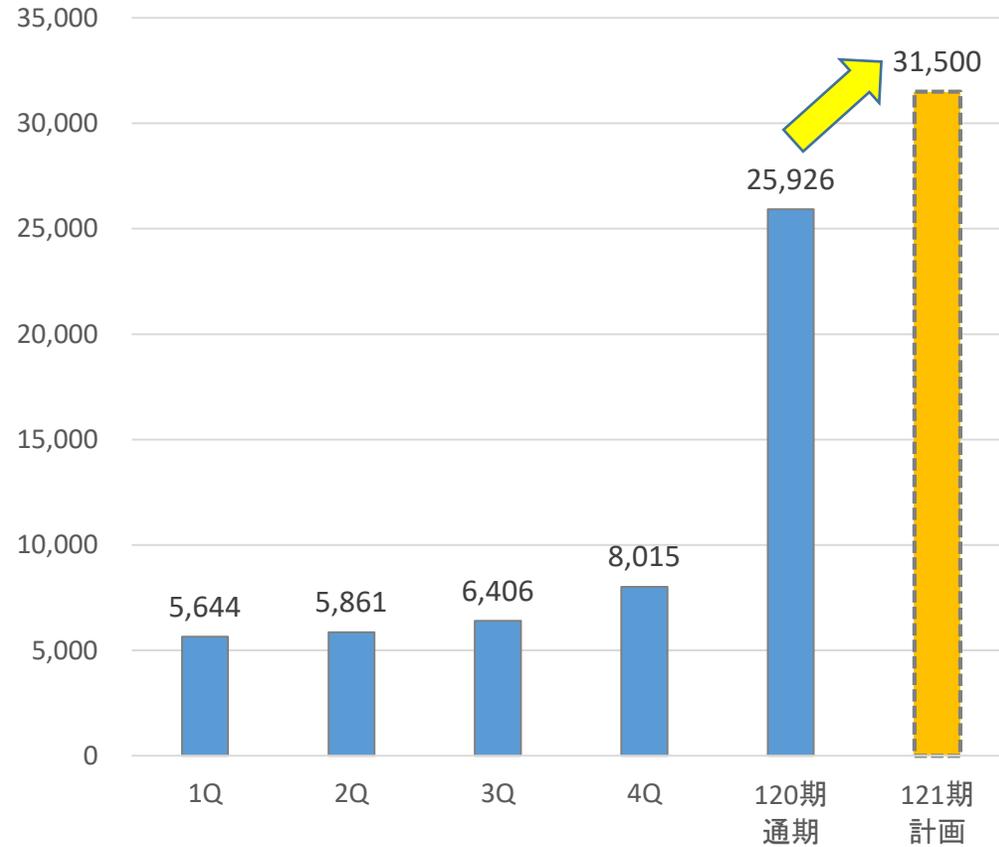
# 本社機能統合



# 2021年3月期通期決算四半期毎詳細

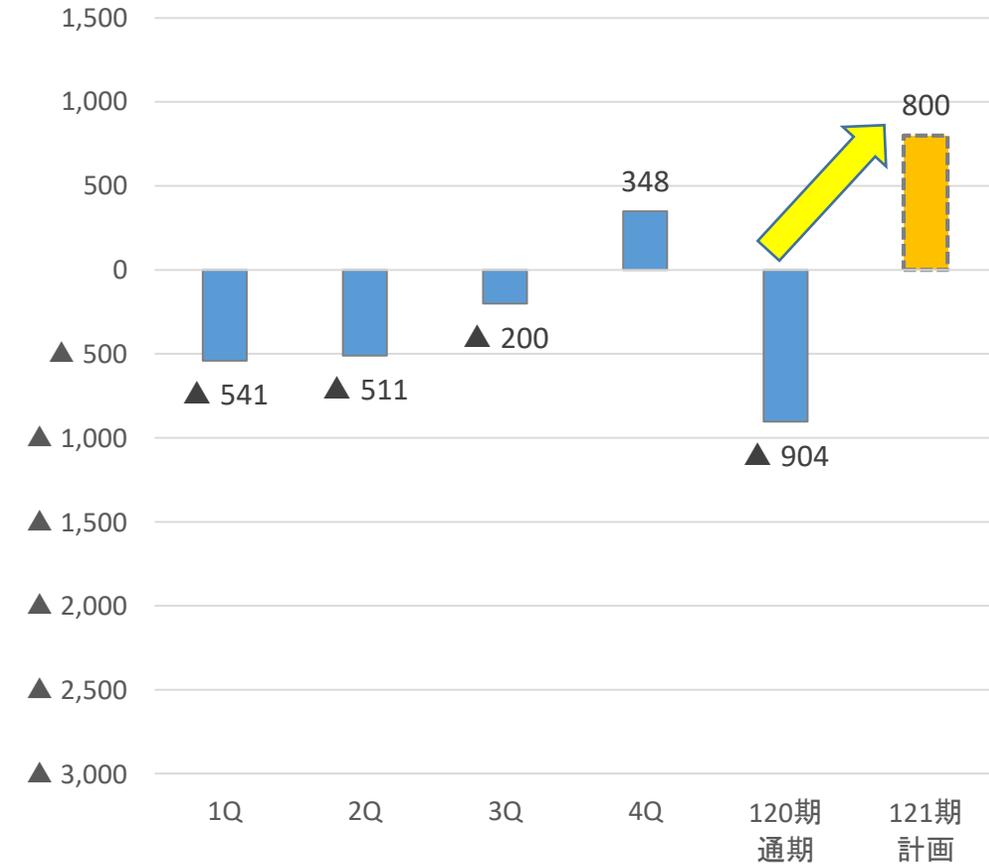
(単位：百万円)

## 連結売上高



(単位：百万円)

## 連結営業利益



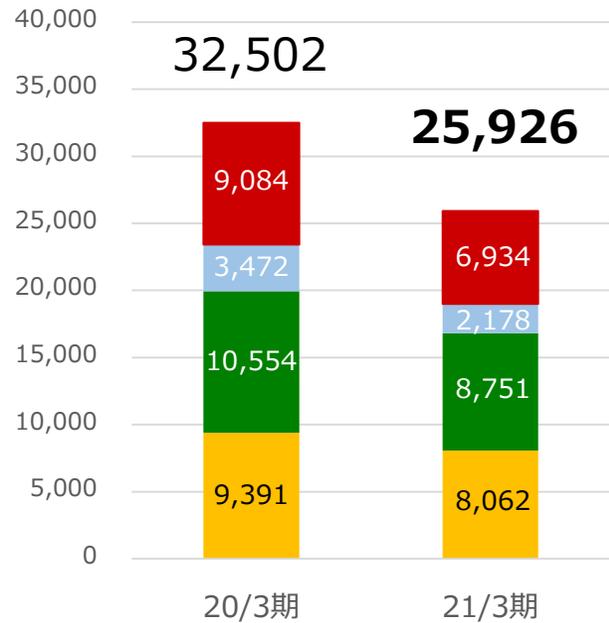
# 連結業績

	20/3期	21/3期	(単位：百万円) 前期 増減率
売上高	32,502	25,926	▲ 20.2%
営業利益	904	▲ 904	—
経常利益	1,100	▲ 518	—
親会社株主に帰属する当期純利益	224	▲ 1,156	—
		(単位：円)	
1株当たり当期純利益	35.09	▲ 184.72	

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により4事業とも大幅な減収減益  
 加えて、特別損失4億1千5百万円計上
- ・ 本社さいたま新都心オフィスの本社事業所への統合に伴う移転損失引当金繰入額
  - ・ 希望退職者募集の実施による特別退職金
  - ・ コンポーネント事業のパワーデバイスの子会社も含めた生産設備等の減損損失

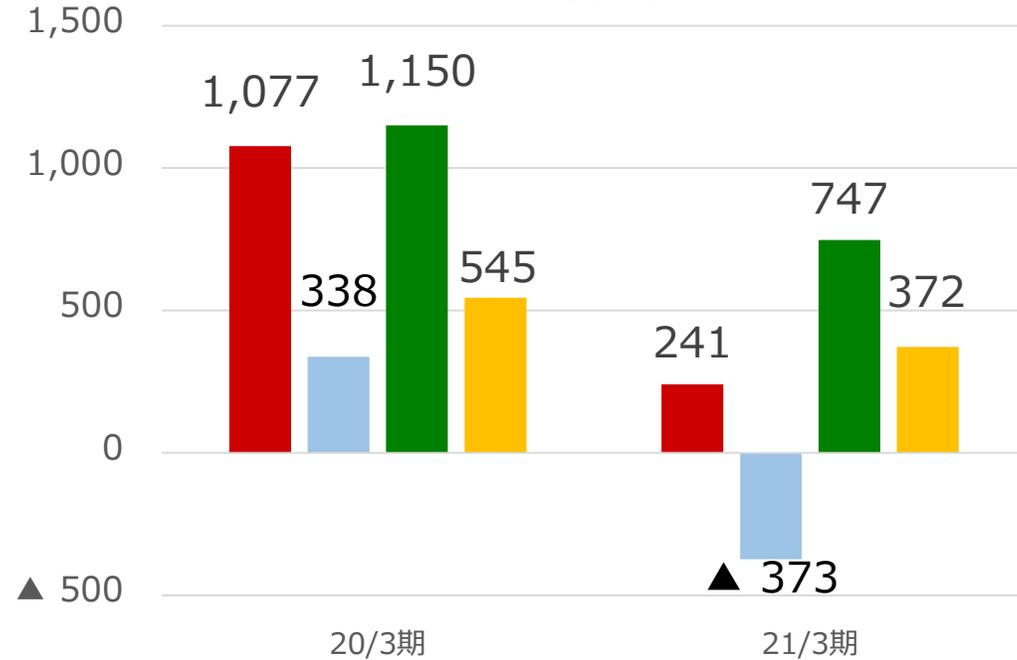
# セグメント別売上高、セグメント別利益

(単位：百万円) セグメント別売上高



■エレ (事) ■メカ (事) ■ケミ (事) ■コンポ (事)

(単位：百万円) セグメント別利益 (全社費用配賦前)

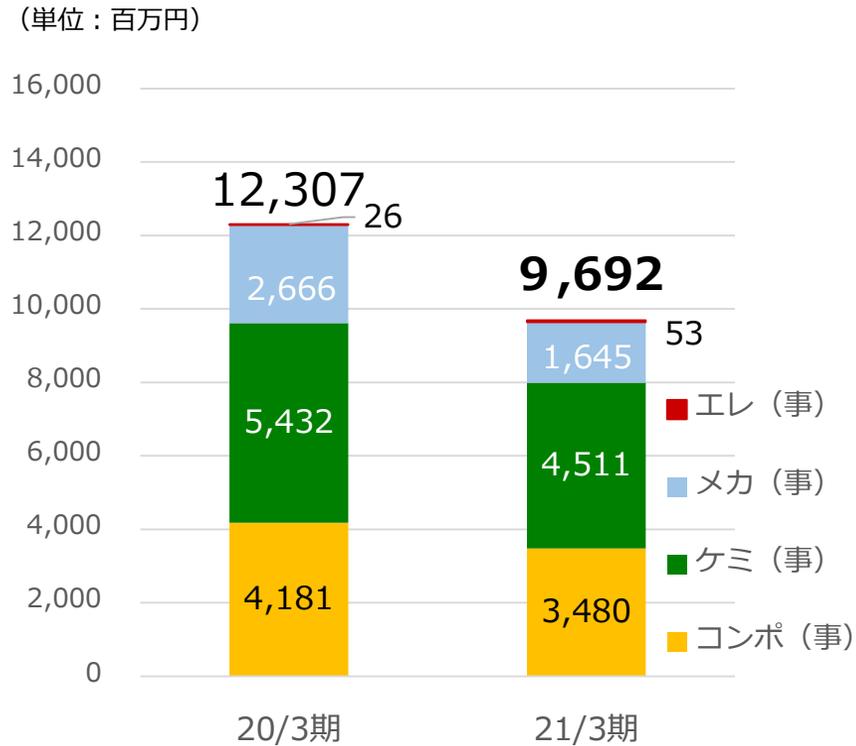


■エレ(事) ■メカ (事) ■ケミ (事) ■コンポ (事)

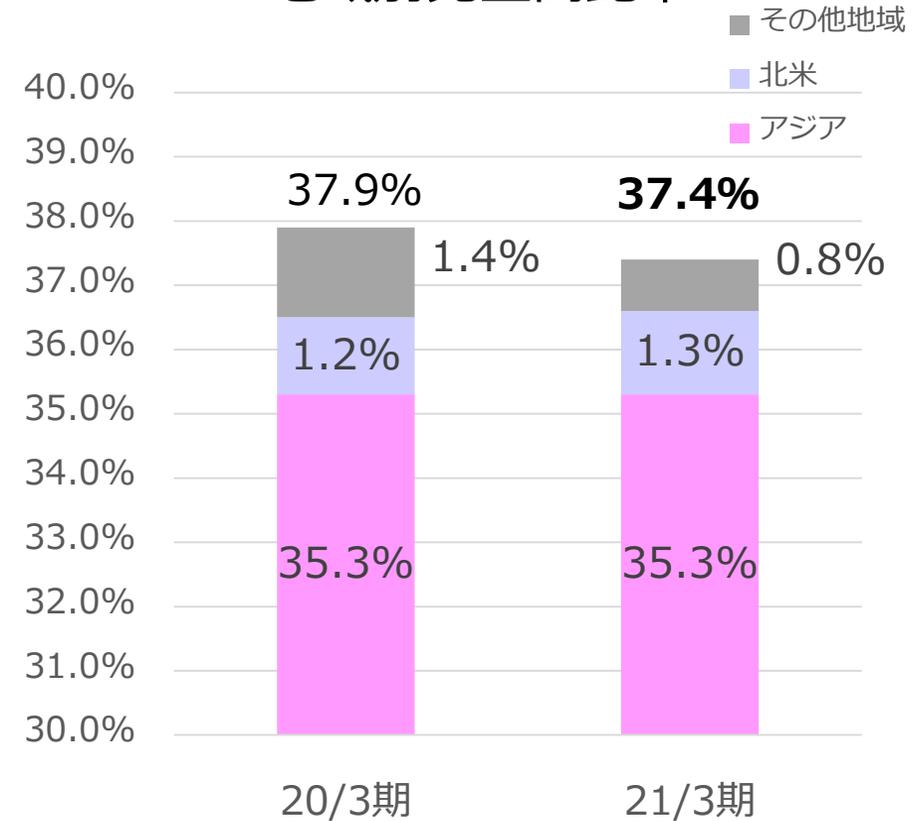
- エレ (事) : 注力製品である医療用や半導体製造装置用などの高圧電源は堅調に推移したが、携帯端末向け無線基地局用電源が大幅に減少し減収減益
- メカ (事) : ウエアラブル市場へ参入し成果あげるも、新型コロナウイルス感染症の影響による国内外で設備投資抑制が続く、大幅な減収減益
- ケミ (事) : 新型コロナウイルス感染症の影響や半導体調達難に伴う自動車メーカーの減産、化粧品分野のインバウンド需要の低迷等により、大幅な減収減益
- コンポ (事) : 新型コロナウイルス感染症の影響もあり医療機器向け半導体製品が堅調に推移し、第4四半期より装置産業向けや事務機器関係向けにおいて復調気配があったが通期では大幅な減収減益

# 海外顧客向け売上高（セグメント別・地域別）

## セグメント別



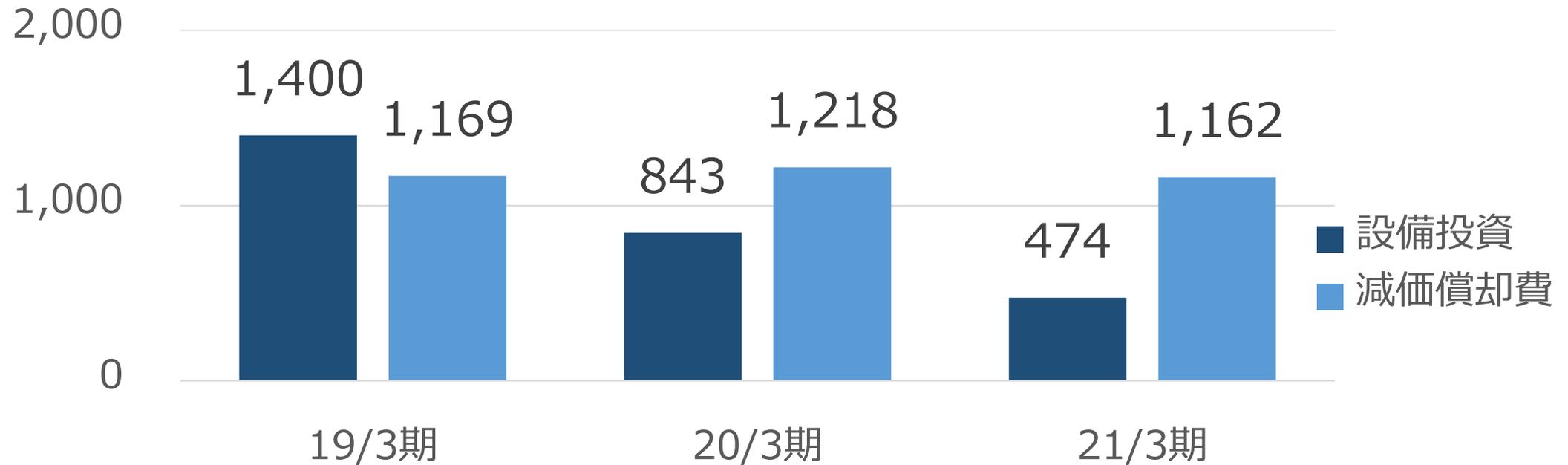
## 地域別売上高比率



- 前期、海外顧客向け連結売上高を押し上げていたメカトロニクス事業のMDB売上及び海外子会社の売上減少により、海外顧客向け売上高が減少

# 設備投資、減価償却費

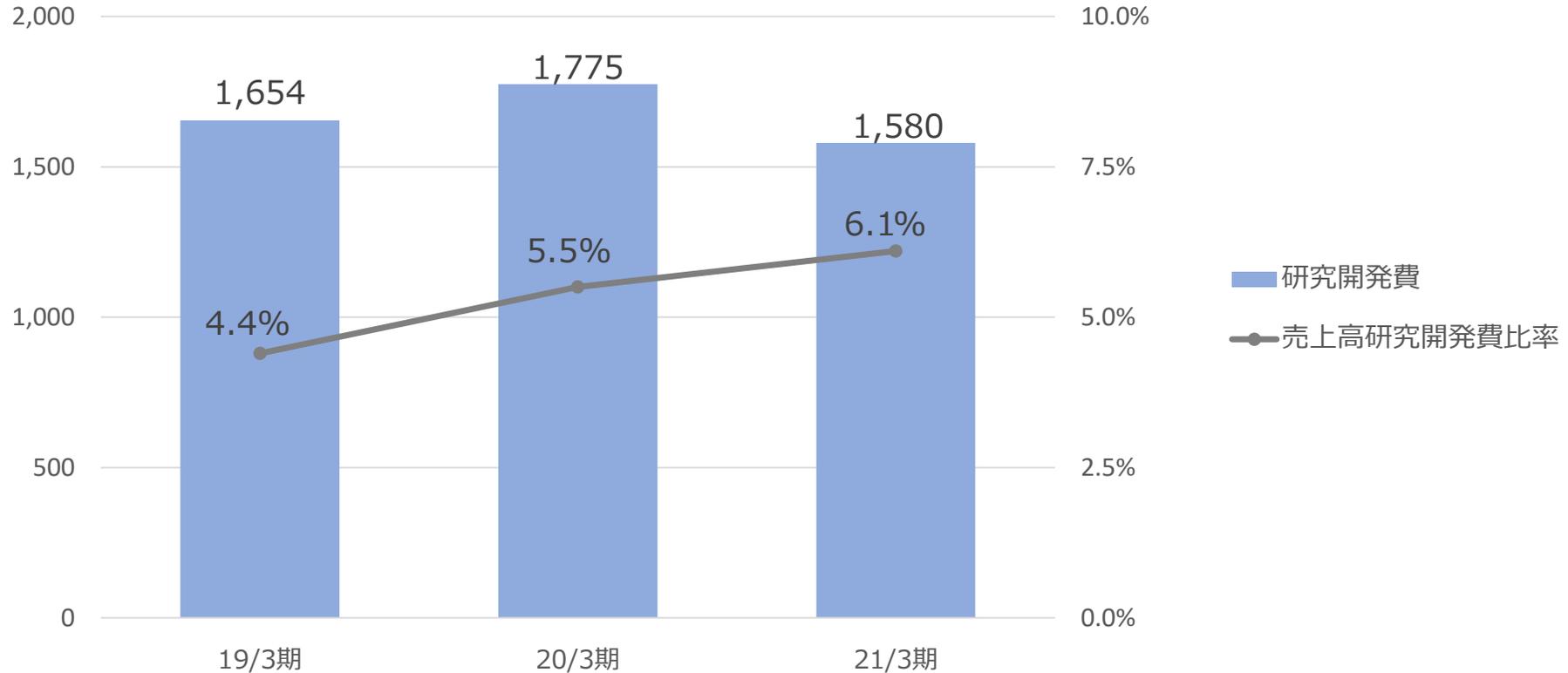
(単位：百万円)



- 19/3期 主な設備投資
  - ・コンポーネント事業の製造装置増強
  - ・旧本社工場跡地に付随する土地購入
- 20/3期 主な設備投資
  - ・コンポーネント事業の製造設備増強及びメカトロニクス事業の実験機製作
- 21/3期 主な設備投資
  - ・メカトロニクス事業の実験機製作及びケミトロニクス事業の製造設備更新

# 研究開発費、売上高研究開発費比率

(単位：百万円)



- 21/3期 人員は前期並みも人件費減少により、前期比1億9千5百万円減少
- 売上高減少に伴い、売上高研究開発費比率は0.6%増加

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	20/3期 期末	21/3期 期末	前期末 増減額
流動資産合計	26,704	23,943	▲ 2,760
固定資産合計	17,695	16,949	▲ 745
資産合計	44,400	40,893	▲ 3,506
流動負債合計	9,330	8,223	▲ 1,107
固定負債合計	10,190	9,104	▲ 1,085
負債合計	19,521	17,328	▲ 2,193
純資産合計	24,879	23,565	▲ 1,313
負債純資産合計	44,400	40,893	▲ 3,506
自己資本比率	50.0%	51.8%	1.8%

- 流動資産減少の主な要因：現金及び預金 11億8百万円減少、棚卸資産 8億6百万円減少
- 流動負債減少の主な要因：仕入債務 6億8千4百万円減少
- 固定負債減少の主な要因：退職給付に係る負債 5億1千6百万円減少

# 連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

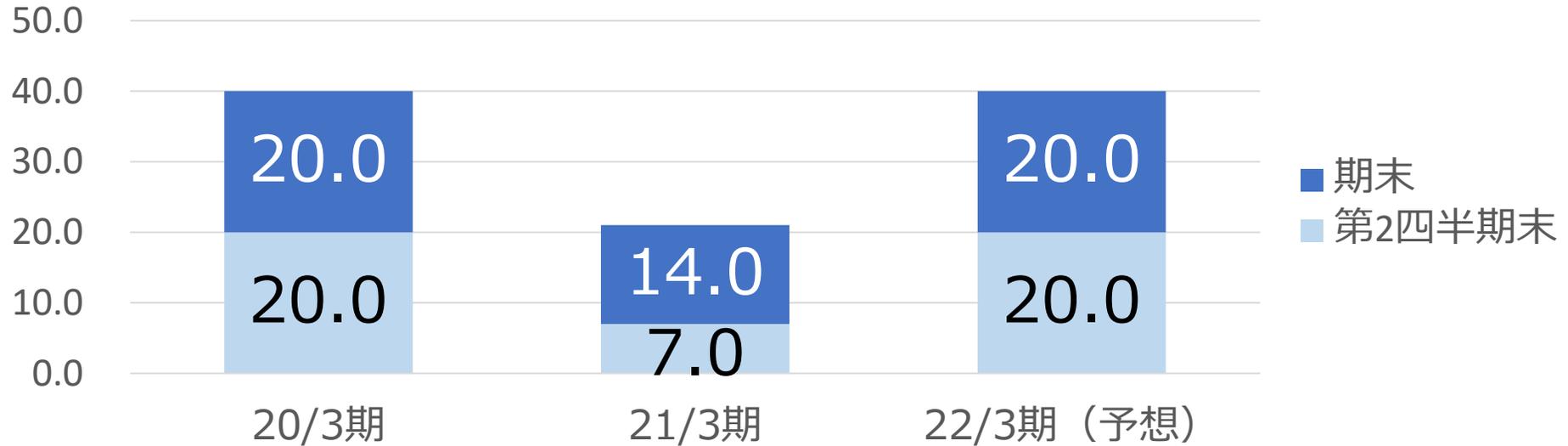
	20/3期	21/3期	前期 増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	239	▲ 488	▲ 727
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,410	91	▲ 4,318
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 4,338	▲ 1,325	3,012
現金及び現金同等物の増減額(▲減少)	290	▲ 1,689	▲ 1,980
現金及び現金同等物の期末残高	6,711	5,021	▲ 1,689

## 主たる要因

- 営業活動によるCF：仕入債務の減少、税金等調整前当期純利益の減少
- 投資活動によるCF：投資有価証券の売却による収入
- 財務活動によるCF：長期借入金の返済、非支配株主への配当金の支払、自己株式の取得

# 配当の状況

(単位：円)



- 21/3期 新型コロナウイルス感染症拡大の影響等から大幅な損失を計上したが、安定的かつ継続的な配当の観点から、中間配当金1株7.0円を実施。期末配当金を1株14.0円とし、6月の株主総会に付議
- 22/3期 業績見通し、外部環境の変化などを総合的に勘案し、1株40.0円（中間・期末とも20.0円）を予定（予想）

## <自己株式の取得>

2020年2月12日決議	400,000株（上限）	500百万円（上限）	取得期間2020年2月13日~2021年1月29日
取得終了	212,200株	287百万円	

# 連結業績予想

(単位：百万円)

	21/3期 実績	22/3期 予想	前期 増減率
売上高	25,926	31,500	21.5%
営業利益	▲ 904	800	—
経常利益	▲ 518	1,100	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 1,156	600	—

- 2022年3月期の連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合がある